

今回の山野草は

ハンゲショウ

(半夏生)

ハンゲショウは半夏生と書き、別名をカタシログサ（片白草）とも言います。暦の上では、夏至から 11 日目を半夏生といい、今年は 7 月 3 日（今年の夏至は 6 月 22 日）でした。この半夏生のころに、花を開き、葉が白くなるから半夏生と呼ばれると、一般には理解されています。茎の先端の葉数枚が、一部分だけ白く変わるので（それも表側だけなので）、片白草とも呼ばれます。半化粧（葉の一部だけ白いので、白粉を塗りかけた、つまり半分しか化粧ができていない）とする理解もあります。

